

(ご提案) 子宝日本一の町事業について

平成25年 6月

一般社団法人 九州テレコム振興センター
(K I A I)

KIAI



Kyushu Island Alliance of ICT

一般社団法人 九州テレコム振興センター
K I A I : Kyushu Island Alliance of ICT

“子宝日本一の町” 事業（案）（1）

目的

ここでいう、“子宝”とは子どもが多い、出生率が高い、兄弟が多いという意味ではなく、“日本一子どもを宝（大切）にしている町”ということです。湯前町が持っている、風土、文化、特産品等を活かして、住民全員で子どもを育て、そして一緒に自分も成長する、共生する町を目指します。

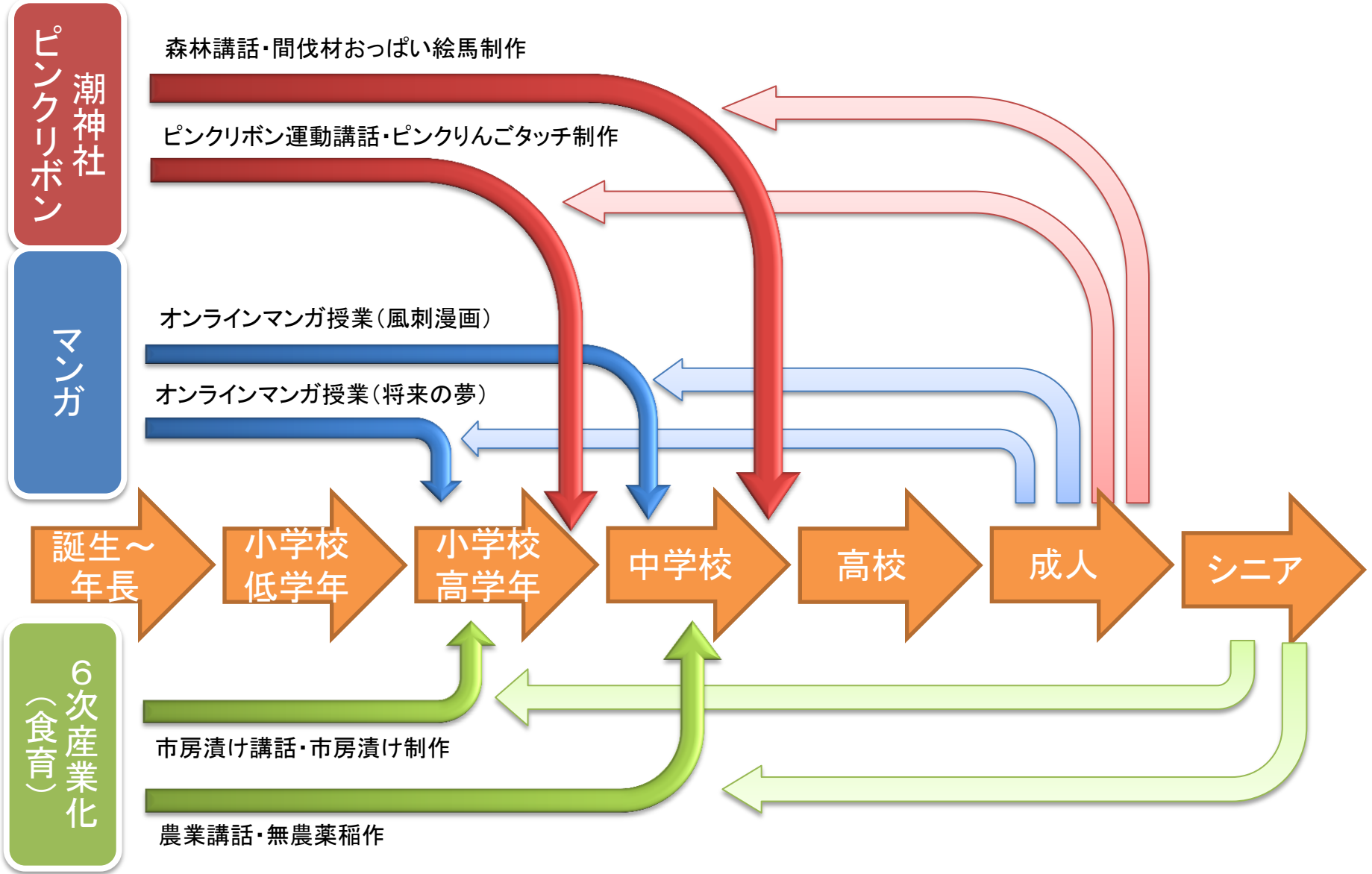
事業内容

- 学校教育に積極的に地域住民が関わります（カリキュラムへの組み込み）
- 学校教育の中で、地域住民と交わりながら、町の風土（山、川、田畑）、文化（文化遺産、神社、マンガ）、特産物（米、木材、フルーツ、牛肉）等を学び、自分の故郷に愛と誇りを持つ子供を育てます。
- 湯前町が子供たちの「“しん（真・心・信・芯・親）”のふるさと」となることを目指し、ストーリー（言い伝え、継続性）ある教育をします。

成果・効果

- 子供たちが元気になります。
- シニアも元気になります。
- 住民もみんな元気になります。

“子宝日本一の町” 事業 (案) (2)



“子宝日本一の町” 事業（案）（3）

		潮神社 ピンクリボン	マンガ	6次産業化 (食育)
町役場	総務課	○	○	○
	産業振興課		○	○
	教育課	○	○	○
	福祉課	○		○
小中学校	○	○	○	
湯楽里	○		○	
婦人会			○	
町商工会	○			
農業公社			○	
森林組合	○			

MIE(Manga In Education) (1)

目的

マンガの町という、湯前町の特色を活かし、学校教育に風刺漫画授業を取り入れ、町（地域）一体となった教育を行うことで、町の文化や、特色を学びます。その子供たちが親になった時に「お父さんのふるさとはマンガが盛んな町で、学校の授業で漫画の授業があったんだぞ!!!」と誇れることを目指します。

事業内容

(1) オンライン風刺漫画授業（6月：中学1年生対象）

京都精華大学とのオンライン風刺漫画授業を実施し、風刺漫画大賞に応募する。（応募作品はWeb掲載）

※ この応募に限らず入選作品は町の封筒、おみやげ包装紙、袋等にプリント

(2) 1 / 2成人式（〇〇月：小学4年生）

京都精華大学とのオンライン似顔絵授業を実施し自分の夢を絵にする。描いた夢はWeb掲載する。（成人式の時に活用）

成果・効果

風刺漫画には絵心は必要ではなく、時事知識、アイディア、ひらめき、ユーモアセンスが試される。通常の学校教育では学ぶ事ができないことを学ぶことができ、子どもたちの自信につながる。また、夢をしっかりと描くことで、自分の将来を考える機会となる。描いた作品がWebに掲載されることで、いつでも振り返ることができ、自分の子供にも語り継げる自分だけのストーリーができる。

MIE (Manga In Education) (2)

湯前小学校(4年生)

友達や、家族にも一生見せる
ことができる

湯前中学校(1年生)

成人おめでとう

成人式、結婚式等で利活用

将来の夢

風刺漫画

Web掲載

風刺漫画
大賞応募

オンラインマンガ
授業

京都精華大学他

入賞作品は封筒、名刺、
包装紙にプリント

いのちの授業(ピンクリボン運動)(1)

目的

全国でも珍しいおっぱい（潮）神社がある湯前町。町商工会がすすめている“おっぱい”をキーワードとした町興しのためには、パブリックな要素（大義名分）が必要不可欠であり、住民全体での気運醸成が大切。学校でもピンクリボン運動を学びに取り入れ、母への感謝、命の尊さを学ぶことで優しい子供が育つことを目指します。

事業内容

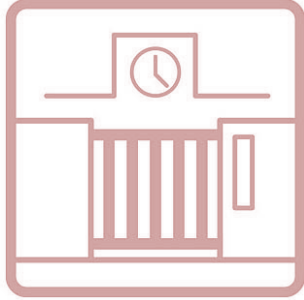
- (1) ピンクリンごタッチ制作（2月：小学校6年生）
NPO法人 あなただけの乳がんではなく 事務局長 立和名光代 氏の「命の授業」を聞き、6年間大切に用いてきた赤白帽子でピンクリンごタッチを作成します。（卒業式で母親にプレゼント）
- (2) 間伐材おっぱい絵馬他制作（ 月：中学3年生）
森林組合が切り出した間伐材を使って、おっぱい絵馬、お札を製作し、全国の産婦人科等に配付。
※ 高校を卒業する男子が間伐材切り出し、女子は骨かじりを料理するといった通過儀礼のひとつに。（森林組合、婦人会との交流）

成果・効果

授業を通して、思春期の性教育にもなり、母親、女性、そして命を大切にすることが育ちます。

いのちの授業(ピノクリボン運動)(2)

湯前小学校(6年生)



ピノクリボン運動講話
ピノクリボンごタッチ制作



6年間使用した赤白帽子で
りんごタッチを制作し、感謝の
気持ちを込めて卒業式で母親
にプレゼントする。

ピノクリボン鹿児島

湯前中学校(3年生)



森林講話
間伐材おっぱい絵馬制作



森林組合が切り出した間伐材
を使って、おっぱい絵馬
を制作し、全国の産婦人科
等へ



上球磨森林組合

地域しょく（食・色）育(1)

目的

湯前の地域”色”を活かした”食”育に取り組むことで、子ども達に食の大切さを学ぶ機会を創出するとともに、先人、祖父母、父母含めた地域住民に感謝する心、地域愛を育みます。

また、子ども達とシニアが共同で学ぶ事により、子どもの教育、シニアの生きがい造りを図ります。

なお、食育にあたっては、町が構築した健康レシピサイトを利活用します。

事業内容

(1) 市房漬けの絆（食育と婦人会）（ 月：小学5年生）

市房漬けの歴史を学び、実際に市房漬けの制作と、湯前町の食文化を学びます。

(2) 立志式 シニアと無農薬稲作（通年：中学2年生）

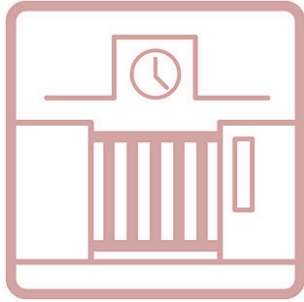
耕作放棄地を利活用してシニアと、子ども達が稲作にチャレンジします。

成果・効果

子ども達と地域住民（特にシニア）と一緒に学ぶことで、交流が生まれます。地域色豊かな食を学ぶ事で、食に関する知識、意識向上と郷土愛が育まれます。また、健康レシピサイトの利活用が図れます。

地域しよく (食・色) 育(2)

湯前小学校(5年生)



市房漬け講話
市房漬け制作

市房漬けが始まった背景から
地域色豊かな食文化を学び、
実際に市房漬けを漬ける。



下村婦人会

湯前中学校(2年生)



農業講話
無農薬稲作

耕作放棄地を使って農業公
社と無農薬稲作に挑戦する。



農業公社